

認定権者記載欄

様式第5-(ハ)-①

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(ハ-①)

平成 年 月 日

松原市長 澤井 宏文 殿

申請者
住 所 _____

氏 名 _____ 印

私は、表に記載する業を営んでいるが、円高の影響により(注2)、下記のとおり、_____ (注3)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

(イ) 最近か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \% \text{ (実績)}$$

A: 最近1か月間の売上高等 _____ 円(注4)

B: Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 _____ 円(注4)

(ロ) (イ)の期間を含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \% \text{ (実績見込み)}$$

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 _____ 円(注4)

D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 _____ 円(注4)

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) 本業とは別に、円高の影響による経営の安定の支障について具体的な内容を記載した書面を添付する。

(注3) _____には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(注4) 企業全体の売上高等を記載。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

認定権者記載欄

様式第5 - (ハ) - ①

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書 (ハ-①)

平成 年 月 日

松原市長 澤井 宏文 殿

申請者

住 所 _____

氏 名 _____ 印

私は、表に記載する業を営んでいるが、円高の影響により(注2)、下記のとおり、_____ (注3)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \% \text{ (実績)}$$

A : 最近1か月間の売上高等 _____ 円 (注4)

B : Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 _____ 円 (注4)

(ロ) (イ)の期間を含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \% \text{ (実績見込み)}$$

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等 _____ 円 (注4)

D : Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 _____ 円 (注4)

第 号

平成 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期限 : 平成 年 月 日から平成 年 月 日

認定者 松原市長 澤井 宏文

申請者名： _____ 印

電話番号： _____

(表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高) 平成 年 月～平成 年 月

業種(※1)(※2)	最近の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
全体の売上高	円	100%

※1：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2：指定業種の売上高を合算して記載することも可

(表2：最近1か月の売上高)

全体の _____ 月の売上高【A】	円
--------------------	---

(表3：最近1か月の前年同月の売上高)

全体の前年 _____ 月の売上高【B】	円
----------------------	---

(イ) 最近1か月の全体の減少率

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(表4：最近1か月の後の2か月の見込み売上高)

全体の _____ 月の売上高【C】	円
--------------------	---

(表5：最近1か月の後の2か月の前年同期の売上高)

全体の前年 _____ 月の売上高【D】	円
----------------------	---

(ロ) (イ)の期間を含めた今後3か月間の全体の売上高等の実績見込み

$$\frac{【B+D】 \text{円} - 【A+C】 \text{円}}{【B+D】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

事務処理欄

- 営んでいる事業が全て指定業種に属することを確認
- 表には、営んでいるすべての業種が記載されていることを確認
- 売上高等に相違がないことを確認
- 最近1か月間の売上高等が前年同月に比べて10%減少かつ、その2か月間を含む3か月間の売上高等が前年同期に比べて10%減少していることを確認

平成 年 月 日

松原市長 澤井 宏文 殿

申請者氏名 _____

理 由 書

記

※ 円高の影響による経営の安定の支障について、具体的な内容を記載してください。